認定NPO法人北海道NPOファンド

越智基金・市民活動支援基金

当基金は、非営利活動団体(NPO)<mark>に対して援助を行い</mark>、その活動の発展に寄与することを目的としています。また、今年度は「ウクライナ等国際紛争避難者支援活動特別枠」助成も実施いたします。各要項をご参照の上、お申込みくださいませ。

助成金額

総額約60~80万円

最大10団体程度に、1団体1~10万円の範囲で助成

応募期間

2023年9月4日(月) ~9月25日(月)

原則メールにてご応募ください※郵送の場合は9月25日消印有効

今年度は「ウィズ/ポストコロナ特別枠助成」1<mark>0万円が含まれま</mark>す。希望される団体のうち1団体をウィズ/ポストコロナ特別枠として採択します。

※申請書に希望有無の欄がありますのでご確認くださいませ。

越智基金とは?

元北教組書記長・副委員長で札幌地区労働組合協議会議長を長年務めらた 越智喜代秋さんが、遺言で遺産の一部をNPO活動に寄贈する旨意思表示 されました。1999年から2022年までに延べ499団体に対し3,253万円 の助成を実施しています。

市民活動支援基金とは?

2016年、認定NPO法人格取得に伴い、北海道NPOファンドは非営利公益活動を支援するために「北のNPO基金」を設立しました。「市民活動支援基金」は北のNPO基金の一部門で、越智基金の後継基金として、道内NPO団体に助成します。

助成金活用例

これまで、たくさんの団体の皆様が本助成金に申請され、多様な活動の資金にご活用いただきました。

ご参考までに、これまで申請いただきました内容を一部ご紹介いたします。

子ども食堂/ワークショップの企画運営/イベント企画運営/エクササイズ/フードバンク/カウンセリング/スタッフ研修/団体運営のための必要経費/既存活動の運営費や必要経費等

※助成金の使途について特に制限はありませんので、上記内容に該当していなくても問題ありません。







「越智基金・市民活動支援基金一般枠」

募集要項

▶ 応募期間:2023年9月4日(月)~9月25日(月)消印有効

応募資格・対象

道内で活動しているNPO(NPO法人・任意団体等)を対象とします。

※一般社団法人・一般財団法人は「非営利型」のみ応募可能です。

※公益性のない事業、営利を目的とした事業、政治団体、宗教団体などは助成の対象となりません。

応募方法

応募期間内に応募書類と添付書類をご提出ください。

【必須】応募用紙

【必須】団体の定款又は会則

【必須】前事業年度の事業活動報告書・決算書類

【任意】 ニュース・会報、団体リーフレット、チラシ等、

団体の活動の内容を示す資料

送付先メール: npofund@npo-hokkaido.org ※郵送での申請も可能です

助成金の使途

助成金の使途について特に制限はありません。事業活動経費、機器整備、人件費等、団体の活動目的を達成するために使ってください。ただし、翌年3月までに実施するものに限ります。

選考方法

書類審査と聞き取りのあと、北海道NPOファンド選定委員会において選考し、助成先を決定します。なお、応募書類受領後、問い合わせをさせていただく場合がございますので、その場合は応答のほどご協力お願いいたします。

決定通知

11月上旬(予定)

助成先は個別に通知するとともに、北海道NPOファンドホームページ、『北海道NPO情報』等で広報します。なお、応募提出書類は返却いたしません。

※時期が前後する場合がございます。予めご了承くださいませ。ご不明な点がございましたら、お問合せ先までご連絡くださいませ。

助成金支払い

11月下旬(予定)

※時期が前後する場合がございます。予めご了承くださいませ。ご不明な点がございましたら、お問合せ先までご連絡くださいませ。

報告書の提出

助成先団体におかれましては、助成金活用後、「活用結果報告書」を提出していただきます。 なお、ご了解を得たうえで、北海道NPOファンドホームページやパンフレット等で紹介させていただく場合もあります。

※「ウィズ/ポストコロナの市民活動特別枠」の方は、収支報告と領収書など証憑類も提出していただきます。

書類について

応募用紙の提出は郵送、持参またはメールでお願いします。 なお、応募用紙は北のNPO基金ホームページからダウンロードできます。 詳細 ▷ https://npoproject.hokkaido.jp/?page id=289



書類はこちらから ダウンロードできます